

徳山水土里の会

市町村名 榛原郡川根本町

地域			徳山集落一円		代表者名	澤口 浩忠	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田		対象面積 (h a)	水田		対象資源	数 量		
	畑	40.25		畑	40.25	農用地	40.25ha		
	草地			草地		開水路	4.1km		
	計	40.25		計	40.25	パイプライン			
主要作物		茶		参加団体		農業者 ティーサークル徳山 野志本製茶共同組合 徳山区自治会 彩花会 寿会 ホタルを育てる会 子ども育成会 消防団 女性の会 JA婦人部			
構成員		農業者	非農業者	計		ため池			
人 数		3	21	24		農道		2.6km	
						事業費(年)		1,127,000	
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 他			(農村環境向上) ・生態系保全計画の策定 ・地域住民等との交流活動 ・学校教育等との連携 ・生態系保全に配慮した施設の適正管理 ・放流、植栽を通じた在来生物の育成 ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・景観形成のための施設への植栽等 ・施設等の定期的な巡回点検、清掃 ・農用地等を活用した景観形成活動			
地域の概要	川根本町のほぼ中央部にて大井川の左岸に位置し、お茶を中心にした地域です。近年地域の高齢化が進み、農地等の資源の保全活動の低下が懸念されてる中で、耕作放棄地が増えつつあることに将来的な不安を持っています。								
目指すべき方向	住民一人ひとりが資源の価値を再認識して自分たちの町（農地）は、自分たちで守ると言う意識を持てるような運動づくりを進め、農地・開水路・農道の多面的機能の健全な発揮のための町づくりに取り組むと共に、町づくりのコミュニケーションの場としていきたい。					ときどん公園(農地)の草刈り			
活動の感想	活動当初は、住民に新たな負担にならないかと心配したが、共同活動を行うことによって、資源保全の大切さに対する意識が以前よりも高くなり参加者が少しずつ増えている。								
課題	共同活動のPRとして広報誌を発行してきたが、発行回数が少なくて、活動の目的が十分に伝わらなかった。これからは広報誌の発行内容を充実させる共に、資源保全の大切さを伝えていきたい。					開水路内の清掃			
抱負・コメント	この活動を通して、観光資源として使えるものを作り出したい（ホタル飛翔ドームを活用しての観賞会を計画する等）。資源の大切さを認識し耕作放棄地を1つでも少なくするための活動としたい。								
						ホタル養殖・飛翔ドーム敷設作業			